

修学旅行のMISSION 広島で戦争の傷跡を知り、国際社会の中での平和について深く考える機会とする

6月5日（木）から7日（土）までの2泊3日で、3年生は広島県と山口県に修学旅行へ行きました。その際、5日朝の出発式の校長講話では、今回の修学旅行のMISSIONを話しました。

「5月に被爆体験伝承者から貴重な話を聴きました。当事者にとって、被爆体験を語るのはつらいこと。……しかし、それを後世に伝えていかないと、また戦争という悲劇が起こってしまうかもしれません。みなさんは、今日、広島という地に行きます。そこで戦争の悲惨さ、平和の尊さについて自分の肌で感じ取り、自分が感じたことを後輩やたくさんの人々に伝えられるようになってください。」



MISSIONのM



原爆の子の像の前で 平和セレモニー

広島では、班に分かれてボランティアガイドとともにフィールドワーク、原爆の子の像の前で平和セレモニー、広島平和記念資料館の見学、元安川への灯籠流しと、たくさん平和について学びました。長時間の学びでしたが、ガイドの話に耳を傾け、展示物に見入る姿が印象的でした。

その真剣な学びの姿とは一転、初日の夜は全体レクで大盛り上がりでした。また、二日目から三日目にかけての周防大島での民泊体験では島ならではの体験を満喫し、三日目の宮島散策では仲間と買い物をしながら笑顔にあふれていました。

「学ぶ時は真剣に学び、楽しむ時はみんなで盛り上がる」

…メリハリのある3年生は、とても立派でした。体育大会、合唱コンクールという学校全体の行事においても、今回のような姿を見せてほしいと願います。

避難訓練について

6月13日（金）に火災想定避難訓練を行いました。体育館からの火災を想定して、煙を避けられるよう校舎の北側中央からグラウンドへ避難し、点呼。災害時に協力して下校できるよう地区別に整列しなおし、場合にに応じて小学校児童を引率するなどの役割の意識付けも行いました。

その後の消火器訓練では、ABC消火器について説明を受け、代表者が実際に放射練習も行いました。Aは木材など普通火災を、Bはガソリン、灯油、てんぷら油など油火災を、Cはコンセントや配線など電気火災を指し、その表記のある消火器で鎮火できます。

消火器の使い方として「ピン」でとめ具を抜いて、「ポン」でホースとノズルを外し、「パン」でレバーを握って放射します。「ピン」「ポン」「パン」の要領で、理解できます。放射距離は5m、時間は15秒ほど。要領を守らないと消火剤が出なかったり、勢いが少なくなり消火できなくなります。

また、煙の怖さについてもお話があり、ひと吸いで血中のヘモグロビンと煙に含まれる一酸化炭素が結合し、酸素欠乏に陥ったり、高温の煙で気管支や肺が損傷し、避難はできたものの、その後、命を落とすこともあります。

終わりに、家庭旅行や買い物などの外出先でも初期消火や、避難経路・避難場所について確認することなどを心がけるようアドバイスをいただきました。



活動いろいろ

6月19日（木）給食試食会を行いました。3名のご参加で座談会風に実施。給食センターから栄養教諭の先生に来ていただき、給食で摂れる栄養素やエネルギーについて、完全給食の開始についてや家庭での調理の工夫などお話をいただきました。また、米価の高騰で給食で用いるお米の値段も2倍になり、市の補助金を当て何とか給食の献立が考えられているという苦勞も知ることができました。



6月20日（金）6限に全校集会がありました。2年生の万博の事後学習の報告に始まり、3年生の修学旅行の平和宣言の取り組みの報告（裏面）と生徒会役員からは、いじめ撲滅を目指してピンクシャツデーの開催のお知らせがありました。

2年生の取り組みは、班ごとに社会課題の解決をテーマにしてパビリオンを自作するものでした。そのうちhope for plansグループは、エネルギー省力化の方策について、メタンと二酸化炭素を取り入れて酸素と水素を作り出す装置を作るアイデアについて発表しました。

ピンクデーの活動は、ピンクのシャツを着ていることへのからかいに反対の意味をこめて、ピンクのシャツを着ることをすすめた活動で、生徒会としても取り組み、いじめをなくすことにつなげようと訴えました。



【お知らせ】7月16日（水）12時45分～13時45分に学校歯科医の古谷先生が来られ、歯科相談会を行います。詳細は保健だより7月号でお伝えします。

平和宣言

今から八十年前、一九四五年八月六日午前八時十五分、広島に一発の原子爆弾が投下されました。爆発した瞬間、熱線が広がり、何も罪のない約十四万人の人々の尊い命が一瞬で奪われました。あれから八十年が経ち、広島町は除々に復興していきました。しかし、今でも原爆の後遺症と戦っている人は少なくありません。あの出来事を忘れることができない人たちが、今も苦しんでいるのです。

そこで、私たちは五月に被爆体験伝承者のお話を聞かせて頂きました。目の前で瓦礫に埋もれた家族を助けられなかったことや、亡くなった息子を抱き抱えて、息子のために食べるものを恵んでくださいと訴える母親がいたことを知り、胸が張り裂けそうになりました。また心に響く口調で、当時の悲惨な様子が目に浮かびました。このお話を聞かせてもらった私たちは、今、平和な場所で生活できていることに改めて感謝するとともに、世界中のより多くの人たちに平和な生活が訪れるよう私たちにできることをしていかなければいけないと強く思いました。

しかし、世界のある地域ではまた同じ過ちが犯されようとしています。 私たちがこうしている今も、そこではかけがえのない命が踏みにじられ、人々の日常が笑顔とともに消え去ろうとしています。 世界中が怒りと悲しみに包まれ、負の連鎖が果てしなく続いています。こんな世の中で本当に良いのでしょうか。

私たちは、すべてを奪っていった戦争を絶対に許しません。今の当たり前な生活が幸せであり、大切にしなければいけません。次は私たちの番です。伝承者の方から託された平和へのバトンを受け取り、世界を平和へと導くのです。私たちが未来の伝承者となり、次の世代へと繋いでいくことをここに宣言します。

令和七年六月五日 大阪府 河内長野市立西中学校 三年生一同

令和 7 年		7 月行事予定表					給食		
日	曜日	時間	行 事	部活動	清掃	備 考	1年	2年	3年
1	火								
2	水	50x5		X	X	学校運営協議会19時～			
3	木		フリー参観						
4	金	50x5	専門委員会			スクールカウンセラー来校日			
5	土								
6	日								
7	月								
8	火								
9	水								
10	木	50x5+30	全校集会・結団式	X					
11	金	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校 スクールカウンセラー来校日	X	X	X
12	土					健全ボーリング大会			
13	日								
14	月	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校	X	X	X
15	火	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校 なかよし交流会	X	X	X
16	水	45x4	期末懇談		X	15:15終了 15:30下校 学校保健委員会(14:00)	X	X	X
17	木	45x4	連合生徒会	x	X	15:15終了 15:30下校	X	X	X
18	金		終業式		X	15:15終了 15:30下校 SC	X	X	X
19	土								
20	日								
21	月	祝日	海の日						
22	火		補充学習						
23	水		補充学習						
24	木								
25	金								
26	土								
27	日								
28	月								
29	火								
30	水		職員研修日						
31	木		職員研修日						

